

第 23 表

所為、理由別自殺者数

本表は各年中に大阪府下で発見されたものをまとめたものである。なお()内の数字は女子を内数で示している。

所為	総数	既遂	未遂	理由	総数	既遂	未遂
昭和 32 年	(1 240) 2 905	(572) 1 451	(668) 1 454	精神錯乱	(56) 148	(39) 102	(17) 46
33	(1 495) 3 387	(615) 1 499	(880) 1 888	病	(172) 395	(115) 261	(57) 134
34	(1 246) 2 785	(521) 1 315	(725) 1 470	貧困	(16) 68	(10) 24	(6) 44
35	(1 485) 3 213	(627) 1 446	(858) 1 767	前非をくいまたはざんき	(12) 58	(6) 25	(6) 33
昭和 36 年	(1 376) 2 849	(540) 1 262	(836) 1 587	家庭、親族の不和	(291) 402	(90) 127	(201) 275
くびれ	(84) 228	(83) 224	(1) 4	将来の苦慮	(125) 272	(47) 107	(78) 165
入水	(74) 168	(58) 142	(16) 26	業務の失敗	(4) 53	(3) 37	(1) 16
刃物	(9) 35	(4) 18	(5) 17	私通、妊娠	(35) 49	(10) 16	(25) 33
銃または火薬	(--) 2	(--) 2	(--)	失恋	(259) 375	(63) 97	(196) 278
毒物または劇物	(1 029) 2 038	(275) 593	(754) 1 445	淫逸放とうの末	(10) 36	(--) 7	(10) 29
鉄道または軌道	(39) 122	(33) 111	(6) 11	厭世	(260) 619	(121) 296	(139) 323
高所より飛びおり	(6) 24	(4) 21	(2) 3	学業の失敗	(6) 30	(2) 17	(4) 13
ガス	(133) 222	(82) 146	(51) 76	競馬、競輪等	(1) 9	(1) 5	(--) 4
その他	(2) 10	(1) 5	(1) 5	その他	(129) 335	(33) 141	(96) 194

資料 大阪府警察本部総務課。(警察統計書)

第 24 表

年齢階層別家出人数

本表は大阪府警察本部に捜索願を届出たものをまとめたものである。

年次	総数	20歳未満	20～24	25～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上
昭和 32 年	9 336	3 557	2 051	1 177	1 307	624	315	305
33	9 780	3 871	2 024	1 211	1 308	644	318	404
34	9 031	3 871	1 703	1 059	1 257	577	258	306
35	9 555	4 459	1 830	1 103	1 073	485	261	344
昭和 36 年	10 138	4 871	1 820	1 124	1 230	497	263	333
男	5 713	2 793	965	647	650	275	171	212
女	4 425	2 078	855	477	580	222	92	121

資料 大阪府警察本部総務課。(警察統計書)

第 24 章
災害および事故

第24章 災害および事故

農業災害

昭和36年における水稲は、豊作傾向を依然続けたが、9月中旬阪神地区を襲った第2室戸台風の影響を受け、府下全域での風水害被害は前年に比べ面積で約6倍、数量では10倍近くに及ぶ、3万1千ヘクタール、3万3千トンをそれぞれ記録した。一方、干害、病虫害もほぼ府下全域にわたって発生したが、干害によるものは約560ヘクタール420トンといずれも前年の10倍を越えたのが目立ち、病虫害それぞれの合計では被害はいずれも前年のそれを下回る成績をあげた。

麦類の被害状況では風水害によるものがなかったため総体に前年のそれを下回る状態であったが、小麦は病虫害が前年に比べやや多発傾向をみせ、前年を上回る被害面積(1,800ヘクタール)および数量(350トン)となった。なお麦類の被害では、例年病害によるものの割合がきわめて高い。

火災

府下における火災発生件数は年々増加の一途にあり、昭和36年中には4,313件をかぞえ、その損害額はこれまでの減少傾向から反騰して21億6千万円を計上するにいたった。

発生状況をその原因別にみると、失火によるものがほとんど(84%)となっており、そのうちでは「油類」(25%)「使用火の不始末」(21%)「たばこ吸から」(16%)、「電気」(14%)が高い割合をみせている。また「放火」によるものは、これまで150件前後の数字をみせていたのが、35年では209件と増加し、36年はさらに323件(取調べ中を含む)に急増したのが目立っている。

なお火災による死傷者のうち、死者は前年に比べ44%増の75人をかぞえたが、傷者は702人で前年に対してやや減少し火災発生場所では住宅ならびに工場がきわだつて多い。

交通事故

近年急激な車両の増加とともに交通事故も増加の一途をたどり、昭和36年におけるそれは6万5千余件、前年に対して約20%増の状況を示し、また事故による死亡者も35年の935人から36年は1,098人へと、ついに千人台に突入した。

第一当事者別に交通事故件数をみると、自動車によるものがそのほとんど(88%)を占め、ついで原動機付自転車、人等の順となるが、自動車のうちでは普通自動

車、軽自動車、自動三輪車、大型自動車の順となっている。また「法規違反」でみると、車両関係では「徐行違反」が18%を占めて最も大きな割合を示し、ついで「ハンドル操作不適當」「追従不適當」がそれぞれ10%をこえたが、「右折不適當」「追越不適當」「左折不適當」「後退不適當」「わき見操縦」なども比較的高い割合をしめしている。

さらに人関係からみると、約80%は歩行者の「法規違反」によるものとなっているが、その中では「車の直前後横断」(37%)が最も多く、ついで「道路にとび出し」が多い。

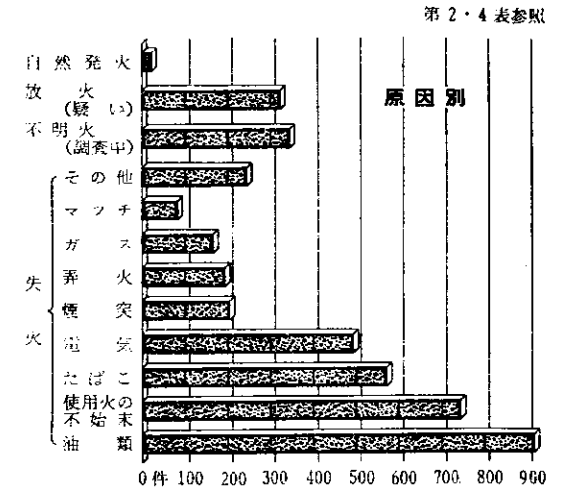
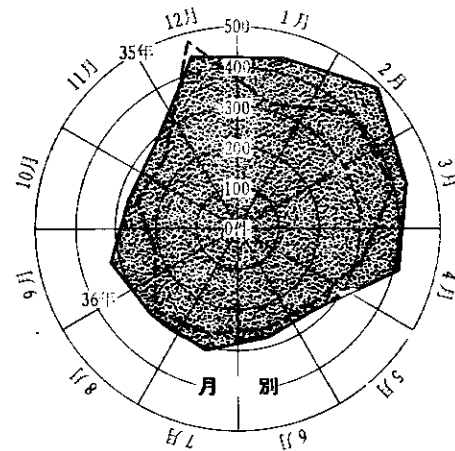
一方海上事故(河川を含む)も増加傾向にあるが、36年中の海難事故は第2室戸台風のため前年に対し一挙に50%増の158件、また衝突事故は各月とも急増してこれも50%増に近い101件をかぞえている。

台風被害

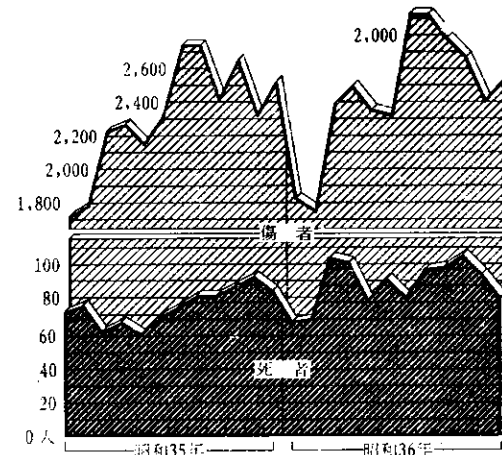
昭和35年は台風の来襲はなかったが、36年は9月16日に大規模な台風(第二室戸台風)が阪神間に上陸、そのため府下では昭和25年のジェーン台風以来の大被害を蒙ることとなった。

いま被害状況をみると、全壊3,176戸、浸失210戸、半壊2万1,356戸、床上浸水6万1,488戸、床下浸水5万9,729戸、総被害家屋は14万5,959戸となり、被害人員では約15万世帯62万人の大きな数値を計上した。また、今次台風被害の特徴としては、台風が昼間で退潮時に通過したこと、比較的降雨量が少なかったこと等により人的被害(死者32、傷者2,392人)は最少限度にとどまったが、一方、物的損害は従来にない大きさとなったことがあげられ、特に一般住宅、商店、工場、農地等の民間被害が大となり、さらに大阪市低地帯を中心に臨海部一帯の高潮被害もまた大きなものがあった。なお台風災害の詳細については別に第二室戸台風災害誌が本府から発行されているので本誌ではその掲載を一部にとどめたが、今次台風の被害額は、商工業関係517億円、住居関係の405億円をはじめ、農林水産業関係、港湾関係、文教関係その他各種土木・施設を含めて1,227億円の巨額にのぼっている。

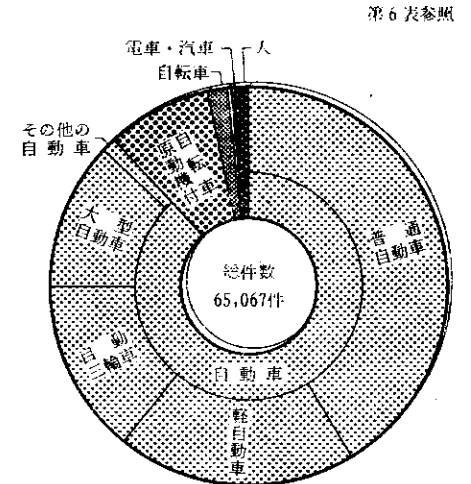
月別・原因別にみた火災発生件数



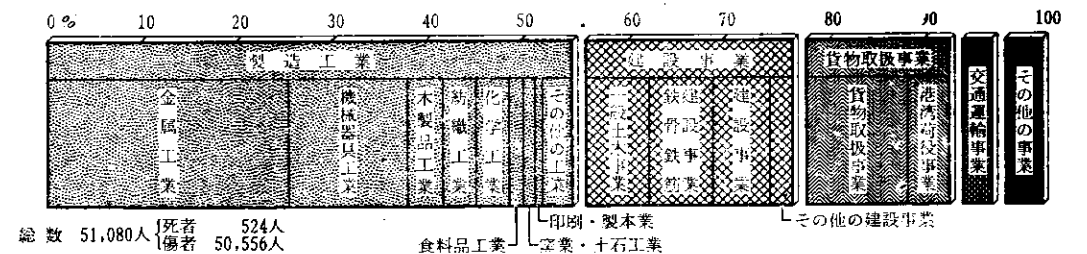
交通事故による月別の死傷者数



交通事故件数の原因者別割合



労働災害による死傷者の産業別割合



第 1 表

農 業

本表は無作為抽出によって調査している推定実収高調査時における被害調査の結果である。

(1) 水 稻 被 害 面 積

Table with columns for year/region, total area, wind/water damage, drought damage, and disease damage (subdivided into minor and specific diseases).

(2) 麦 類 被 害 面 積

(イ) 小 麦

Table for wheat damage, including sub-sections for small wheat and large wheat, with columns for total area, wind/water damage, frost damage, and wet damage.

(ロ) 大 麦

Table for large wheat damage, with columns for total area, wind/water damage, frost damage, and wet damage.

(ハ) は だ か 麦

Table for buckwheat damage, with columns for total area, wind/water damage, frost damage, and wet damage.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

被 害

お よ び 被 害 量

Table for insect damage, including sub-sections for rust, minor insects, and other insects, with columns for area and quantity.

お よ び 被 害 量

Table for disease damage, including sub-sections for rust, white blight, and other diseases, with columns for area and quantity.

Table for other damage, with columns for area and quantity.

Table for other damage, with columns for area and quantity.

第 2 表

火 元 別 原 因

本表は各年中の数字であり、火災発生後各消防署の作成された報告書を集計したものである。

火 元	総 数	失									
		総 数	使用火の 不始末	燈 火	マ ッ チ	た ば こ 吸 が ら	煙 突	汽 車 ば い	ガ ス	電 気	
昭和 32 年	2 562	2 162	502	20	89	294	158	-	107	365	
33	2 667	2 238	505	28	53	260	157	1	97	317	
34	3 157	2 723	575	30	91	361	178	-	154	408	
35	3 739	3 194	685	29	86	446	206	-	157	428	
昭和 36 年	4 313	3 621	745	39	86	570	206	-	164	492	
数 総	2 938	2 452	510	36	56	354	200	-	144	355	
住 宅	957	788	207	24	19	101	74	-	42	109	
宿 泊 舎	118	101	14	2	1	44	7	-	4	16	
サ ー ビ ス 店	35	30	5	2	2	3	2	-	4	5	
住 宅 兼 用 店 舗	218	178	23	3	3	40	22	-	12	29	
店 舗	67	55	7	1	2	15	2	-	6	13	
建 物											
飲 食 店	58	52	6	-	1	13	6	-	7	7	
娛 楽 場	15	12	1	-	1	2	-	-	1	1	
興 行 場	22	17	1	-	3	4	-	-	1	7	
浴 場	33	29	10	-	-	1	12	-	-	2	
会 社 事 務 所	72	66	9	-	1	9	-	-	6	16	
医 療 施 設	25	20	1	1	-	2	1	-	3	5	
運 輸 施 設	24	21	3	-	-	4	3	-	2	1	
通 信 放 送 施 設	2	2	-	-	-	1	-	-	1	-	
官 公 衙	12	7	4	-	-	-	1	-	1	-	
公 共 施 設	11	11	-	-	-	5	-	-	-	1	
宗 教 用 施 設	13	10	2	1	-	-	1	-	1	1	
学 校	48	16	2	-	1	2	2	-	-	2	
準 文 教 施 設	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
工 場	887	781	148	2	12	54	51	-	45	118	
家 内 工 場	89	80	11	-	4	16	6	-	1	12	
工 作 作 業 場	40	35	11	-	1	3	3	-	4	2	
納 屋 物 置	80	58	18	-	3	20	2	-	-	1	
倉 庫	82	58	15	-	1	12	3	-	3	4	
車 庫	14	11	2	-	1	3	1	-	-	3	
養 畜 舎	13	11	10	-	-	-	1	-	-	-	
そ の 他	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
屋 外											
総 数	1 375	1 169	235	3	30	216	6	-	20	137	
車 両	545	488	9	-	4	35	1	-	1	53	
山 林 原 野	114	97	49	-	9	33	-	-	-	-	
船 舶	29	24	7	-	-	3	2	-	4	2	
そ の 他	687	560	170	3	17	145	3	-	15	82	

資 料大阪府民生部福祉防災課。(消防年報)

別 火 災 度 数

油 類	セ ロ イ ド	フ ィ ル ム	火 薬 類	火							放 火 (疑い)	不 審 火 (取調中)	自 発	然 火
				煙 火	線 香	弄 火	薬 品	機 摩	梳 擦	そ の 他				
434	8	3	2	9	7	83	12	42	27	130	246	24		
550	22	1	6	7	14	95	42	56	27	158	260	11		
656	19	-	2	7	12	124	28	60	18	134	269	31		
852	15	2	6	3	15	149	20	60	35	209	301	35		
917	22	1	1	3	28	194	19	93	41	323	346	23		
492	21	1	-	2	27	117	15	90	32	193	274	19		
117	6	1	-	1	15	66	-	1	5	81	87	1		
11	-	-	-	-	1	-	-	-	1	5	12	-		
6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	1	-		
31	2	-	-	-	4	8	1	-	-	21	18	1		
6	-	-	-	-	2	1	-	-	-	6	6	-		
11	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	-		
5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-		
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-		
3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1		
17	2	-	-	-	-	2	2	-	2	1	5	-		
3	1	-	-	-	1	2	-	-	-	3	2	-		
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1		
4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	1	-		
2	-	-	-	-	-	4	-	-	1	25	7	-		
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
218	6	-	-	-	2	8	11	86	20	15	79	12		
23	2	-	-	-	-	4	1	-	-	1	8	-		
8	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	4	1		
3	1	-	-	-	-	10	-	-	-	7	15	-		
10	-	-	-	1	-	6	-	1	2	6	16	2		
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-		
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
425	1	-	1	1	1	77	4	3	9	130	72	4		
379	-	-	-	-	-	1	1	2	2	41	16	-		
-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	15	-		
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-		
40	1	-	1	1	1	70	3	1	7	86	37	4		

第3表

火元別覚知別

本表は各年中の数字で、火災発生後各消防署の現場によ

火元	覚知別火災件数											損害額 千円
	総数	火災報知専用電話	加電	入話	警察電話	望見	樓見	火災報知機	巡回中見	駆通	付報	
昭和 32 年	2 562	1 405	345	154	196	58	52	132	216	4	1 802	496
33	2 667	1 491	333	210	189	40	37	120	234	13	1 339	166
34	3 157	1 954	251	177	221	55	45	131	305	18	1 514	937
35	3 739	2 398	300	177	240	48	54	133	363	26	1 480	885
昭和 36 年	4 313	2 766	359	209	239	51	40	152	459	38	2 164	393
総数	2 938	1 996	189	138	171	42	12	60	309	21	2 125	849
住宅	957	628	73	52	33	16	1	19	126	9	342	200
宿泊舎	118	82	5	5	6	-	-	1	19	-	58	006
サービス店	35	20	-	4	1	1	-	1	8	-	12	311
住宅兼用店舗	218	148	7	7	8	6	1	7	33	1	128	800
店舗	67	54	2	2	-	2	1	1	5	-	73	771
飲食店	58	49	-	3	2	1	-	-	3	-	75	062
娯楽場	15	13	-	1	-	-	-	-	1	-	18	490
興行場	22	9	2	-	1	1	1	-	8	-	6	384
浴場	33	26	-	4	2	-	-	-	1	-	7	325
会社事務所	72	55	1	9	5	-	-	2	-	-	30	657
医療施設	25	16	-	3	-	-	-	1	5	-	3	008
運輸施設	24	14	3	3	1	-	1	1	1	-	7	705
通信放送施設	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
官公衙	12	8	1	-	2	-	-	-	-	1	2	800
公共施設	11	7	1	-	2	-	-	-	1	-	1	734
宗教用施設	13	8	1	1	1	-	-	-	2	-	6	377
学校	48	24	2	3	3	-	-	-	16	-	45	069
準文教施設	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	17	-
工場	887	621	69	25	73	10	6	20	57	6	1 101	119
家内工業	89	63	1	5	3	4	-	2	10	1	51	850
工作作業場	40	26	7	2	4	-	-	1	-	-	15	700
納屋物置	80	48	9	2	14	1	1	-	3	2	8	617
倉庫	82	59	4	4	8	-	-	1	5	1	109	529
車庫	14	8	-	2	1	-	-	1	2	-	5	226
養畜舎	13	7	1	1	1	-	-	1	2	-	13	989
その他	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	103	-
総数	1 375	770	170	71	68	9	28	92	150	17	38	545
屋	545	325	33	44	18	4	13	58	45	5	15	577
山林原野	114	43	45	5	10	-	-	5	5	1	4	267
船舶	29	20	8	-	-	-	-	-	1	-	4	016
外	687	382	84	22	40	5	15	29	99	11	14	684

資料 大阪府民生部福祉防災課（消防年報）

火災被害状況

り作成された報告書にもとづくものである。

棟数				家屋焼戸数			世帯数		罹災者	山林原野	死傷者		
全焼	半焼	部分焼	失面積	全焼	半・部	部焼	全焼	半・部	(半焼以上)	焼失面積	死	重傷	軽傷
棟	棟	棟	m ²	戸	戸	戸	世帯	世帯	人	a	人	人	人
934	409	1 243	105 943	631	1 106	1 062	1 594	6 289	41 903	36	66	533	
885	370	1 429	93 353	702	1 337	1 192	1 895	6 408	3 680	44	63	458	
988	487	1 658	120 616	710	1 660	1 098	2 456	7 410	2 213	54	46	567	
864	511	1 773	112 898	570	1 655	979	2 239	5 872	15 130	52	94	661	
943	560	1 935	142 189	598	1 787	870	2 508	6 493	8 193	75	93	609	
943	560	1 935	142 189	598	1 787	870	2 508	6 493	-	66	86	568	
275	190	797	25 435	383	1 045	544	1 504	3 179	-	19	25	130	
24	24	72	6 346	23	84	40	118	722	-	4	3	18	
5	5	16	662	4	13	4	26	64	-	-	-	3	
31	46	192	6 531	48	265	51	367	569	-	3	1	31	
11	5	32	2 985	6	9	18	15	71	-	-	-	21	
7	20	46	4 924	4	64	5	74	196	-	4	3	19	
3	3	6	1 612	3	6	3	10	84	-	7	1	7	
3	1	12	1 660	2	5	15	5	63	-	2	2	10	
2	9	20	884	1	19	2	25	48	-	-	-	1	
13	9	38	995	2	12	1	14	9	-	1	4	8	
1	2	21	145	-	14	-	16	3	-	-	-	1	
3	2	15	389	1	2	1	5	4	-	-	-	2	
-	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	
4	2	3	246	1	-	1	-	3	-	-	-	7	
3	2	8	149	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
8	-	9	609	2	2	2	2	16	-	-	-	2	
6	8	26	7 123	1	3	1	6	93	-	-	-	7	
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
343	155	441	66 562	80	129	121	172	872	-	17	35	236	
29	29	52	4 434	28	101	49	129	407	-	5	4	29	
10	5	21	1 063	-	5	-	7	19	-	4	4	9	
50	16	29	1 055	1	-	1	-	2	-	-	-	4	
62	21	66	6 503	5	6	9	9	51	-	-	4	18	
1	1	7	130	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
48	5	3	1 727	3	1	2	1	18	-	-	-	4	
1	-	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 193	9	7	41	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 193	-	-	6	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	5	19	

第5表

交通事故法規違

本表は各年中の数字で「警察統計書」によったものである。昭和32年は負傷1週間以内、物損1万円以下の事故は含まない。

Table with columns for violation types (e.g., 法規違反, 速度関係, 優先関係) and vehicle categories (e.g., 大型自動車, 普通乗用車, 特殊自動車, 自動三輪車). It contains detailed counts for various traffic offenses across different vehicle types.

反別車両別件数

Table showing the number of cases by vehicle type (e.g., 自動二輪車, 軽自動車, 原動機付自転車, 軽車両, トロリー, 路面電車, 鉄道車) and sub-categories (e.g., 二輪, 三輪, 四輪, 農作業用, ひんき逃げ車, 第一種, 第二種, 自転車, その他, 国鉄, 私鉄).

資料 大阪府警察本部。

第6表

当事者別交通事故件

昭和36年中のもので、損害額の単位は千円である。なお「車両別」については省略してあり、これの区分は前表を参照されたい。

Table with columns for accident types (Total, Motor Vehicle, Light Vehicle, etc.) and rows for counts and damages. Includes sub-rows for '死者' (deaths) and '傷者' (injuries).

資料 大阪府警察本部。

第7表

交通事故法規違反者別件数

前表頭注参照のこと。但し昭和34年までは負傷1週間以内、物損1万円以下の事故は含まない。

Table showing traffic law violation counts by accident cause (e.g., signal violation, wrong turn, etc.) and accident type (pedestrian, passenger, etc.).

資料 大阪府警察本部。

数、死傷者数、損害額

Table with columns for accident types (Total, Light Vehicle, etc.) and rows for counts and damages. Includes sub-rows for '死者' (deaths) and '傷者' (injuries).

第8表

海上事故発生件数

本表は水上警察署管内におけるものである。

Table showing the number of maritime accidents by month from January to December for the years 1959, 1960, and 1961.

資料 大阪水上警察署。

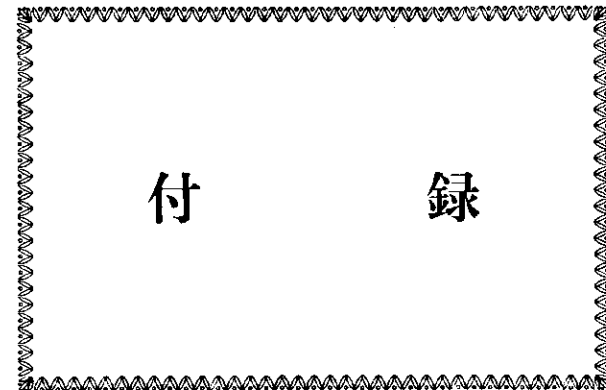
第 11 表

労働災害死傷者数

本表は労働基準法施行規則第26号の1および2の労働死傷者報告者によつた各年中の数字である。この表には業務外の負傷および疾病並びに業務上の疾病中、けい肺、鉛中毒等発生日の明らかでない職業性疾患または食中毒および急性伝染病は含まれていない。

産 業	総 数			死 亡			休 業 8 日 以 上		
	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和34年	昭和35年	昭和36年
総 数	43 388	48 510	51 080	345	436	524	43 043	48 074	50 556
製 造 業	24 037	27 640	28 334	123	152	176	23 914	27 488	28 158
金 属 工 業	194	260	354	2	6	10	192	254	344
機 械 工 業	10 459	12 324	12 989	39	63	76	10 420	12 261	12 913
電 気 工 業	5 026	6 206	6 390	31	23	30	4 995	6 183	6 360
水 道 工 業	47	45	23	1	3	-	46	42	23
化 学 工 業	28	44	41	-	2	3	28	42	38
窯 業	37	43	34	1	2	3	36	41	31
窯 業	1 440	1 705	1 759	9	15	23	1 431	1 690	1 736
窯 業	618	685	646	5	3	6	613	682	640
窯 業	1 919	1 986	1 894	5	4	5	1 914	1 982	1 889
窯 業	1 790	1 884	1 817	13	17	7	1 777	1 867	1 810
窯 業	898	804	747	9	8	5	889	796	742
窯 業	517	548	467	3	1	1	514	547	466
窯 業	1 064	1 106	1 173	5	5	7	1 059	1 101	1 166
土 石 採 取 業	144	171	159	2	5	2	142	166	157
交 通 運 輸 事 業	1 850	1 812	1 710	31	36	27	1 819	1 776	1 683
日 本 道 有 鉄 道 業	104	90	129	11	4	7	93	86	122
地 方 鉄 道 軌 道 業	280	306	320	6	3	2	274	303	318
そ の 他 の 運 輸 事 業	1 466	1 416	1 261	14	29	18	1 452	1 387	1 243
建 設 事 業	9 156	10 034	11 232	112	149	206	9 044	9 885	11 026
地 下 鉄 道 建 設 事 業	60	27	7	-	-	-	60	27	7
ト ン ネル 建 設 事 業	-	25	133	-	2	3	-	23	130
鉄 骨 鉄 筋 建 設 事 業	2 647	3 242	3 411	32	57	62	2 615	3 185	3 349
一 般 土 木 建 設 事 業	2 979	3 025	3 409	36	33	44	2 943	2 992	3 365
鉄 道 軌 道 建 設 事 業	156	105	102	1	2	3	155	103	99
建 設 事 業	2 294	2 610	3 114	24	30	49	2 270	2 580	3 065
そ の 他 の 建 設 事 業	1 020	1 000	1 056	19	25	45	1 001	975	1 011
貨 物 取 扱 事 業	6 645	7 108	7 821	48	56	67	6 597	7 052	7 754
港 湾 荷 取 扱 事 業	2 178	2 005	2 267	6	12	21	2 172	1 993	2 246
貨 物 取 扱 事 業	4 467	5 103	5 554	42	44	46	4 425	5 059	5 508
林 業	37	41	38	-	1	1	37	40	37
そ の 他 の 事 業	1 519	1 704	1 786	29	37	45	1 490	1 667	1 741

資 料 大阪労働基準局



第 12 表

都道府県別火災・交通事故・災害住宅数

本表の1)には放火の場合を除き被害額のない件数は含まれていない。2)では重複事故を1件として計上。3)では「火災」「風水害」「震災」等により住宅の機能を失つた戸数を示すが除却戸数を含んでいる。

府 県	1) 火災			2) 交通事故			3) 災害住宅			府 県	1) 火災			2) 交通事故			3) 災害住宅								
	件数	故件数	住宅数	件数	故件数	住宅数	件数	故件数	住宅数		件数	故件数	住宅数	件数	故件数	住宅数	件数	故件数	住宅数						
全 国	43 679	493 645	55 534	1 267	20 703	1 963	352	1 562	299	富 山	417	2 581	590	根 山	352	1 562	299	山 川	410	2 655	819	島 根	849	6 389	608
北 海	2 357	11 732	1 865	350	1 111	311	1 105	6 340	1 078	青 森	204	2 236	110	山 口	853	6 555	794	福 山	204	2 236	110	徳 島	409	2 162	344
道 南	675	2 779	486	469	4 100	1 219	367	2 366	290	手 取	618	6 463	661	香 川	367	2 366	290	山 形	618	6 463	661	愛 媛	655	1 927	194
道 東	592	2 437	2 721	1 267	20 703	774	655	1 927	194	手 取	2 063	25 884	1 951	香 川	258	2 601	248	山 形	2 063	25 884	1 951	高 知	1 845	16 173	1 676
道 北	674	3 978	3 550	507	6 940	263	245	2 838	235	手 取	192	6 866	489	香 川	245	2 838	235	山 形	192	6 866	489	高 知	1 845	16 173	1 676
道 北	428	1 844	608	709	25 955	1 255	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	496	2 565	485	3 732	65 067	1 963	544	3 000	622	手 取	1 267	20 703	774	香 川	544	3 000	622	山 形	1 267	20 703	774	高 知	544	3 000	622
道 北	757	2 861	598	2 091	31 144	1 267	624	2 760	1 073	手 取	2 063	25 884	1 951	香 川	624	2 760	1 073	山 形	2 063	25 884	1 951	高 知	624	2 760	1 073
道 北	392	3 707	723	170	1 927	253	353	1 581	617	手 取	507	6 940	263	香 川	353	1 581	617	山 形	507	6 940	263	高 知	353	1 581	617
道 北	736	4 495	597	335	3 341	246	646	1 979	683	手 取	192	6 866	489	香 川	646	1 979	683	山 形	192	6 866	489	高 知	646	1 979	683
道 北	528	5 226	883	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	936	8 097	708	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	728	8 208	1 188	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	7 802	139 629	14 575	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	2 441	21 291	2 930	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627
道 北	819	4 626	1 913	237	1 141	152	442	3 783	627	手 取	618	6 463	661	香 川	442	3 783	627	山 形	618	6 463	661	高 知	442	3 783	627

資 料 消防庁救養課 (消防年報) 大阪府警察本部 (交通年鑑) 建設省計画局調査統計課 (建築統計年報)